

# 長崎県立諫早農業高等学校「学校農業クラブ」の紹介

「学校農業クラブ」とは、校内だけでなく、全国の農業高校の生徒によって組織されています。全国を9ブロックに分け、長崎県は九州学校農業クラブ連盟に所属しています。さらに県下6校で長崎県学校農業クラブ連盟を組織しており、長崎県の生徒会員は2,219名（平成21年度）です。

また、各学校を「単位クラブ」と位置づけており、学習の成果を競う長崎県連盟大会や代議員会等の諸行事、校内では各種委員会、各部活動も学校農業クラブ活動の1つになります。

そこで活躍するのが「農業クラブ役員」です。現在、「挨拶をする」「時間を守る」「服装をきちんとする」をモットーに、諫早農業高校の校風を高めるために頑張っています。



県連名代議員会



21年度農業クラブ役員



ペットボトルキャップ回収運動

## 「第62回日本学校農業クラブ全国大会 平成23年度長崎大会」の開催

農業高校の甲子園・インターハイといわれ、日頃の学習の成果を競う「日本学校農業クラブ全国大会」が年に1回開催されます。全国の単位クラブの生徒会員は県大会・各ブロック大会予選を勝ち抜いて出場し、総勢で約6,500人の大会です。

平成23年度の大会は長崎県で開催され、諫早農業高校が運営事務局を担当します。今年度には運営の中心となる生徒実行委員長や各種目の生徒実施委員長を選出します。

全国大会では、二つの発表会と四つの競技で日々の学習の成果を競います。また、代表者会議・代議員会といった会議や長崎の農業展・大会式典・歓迎の集いなどのイベントも計画されています。



大会式典



平板測量競技会



農業鑑定競技会



農業情報処理競技会